

平成23年度 決算説明書／事務事業評価シート

前年度課室名	地域福祉課
課名	高齢者福祉課

予算	款	項	目	決算書
	3	1	1	98 頁

目名
社会福祉総務費

事務事業名称
地域総合相談支援センター事業

1. 概要

目的	高齢者、障がい者、子育て世帯等からの総合相談業務を行うことにより、地域住民のニーズや不安に対応し、誰もが安心して暮らせる地域を実現する	対象	高齢者、障がい者、子育て世帯等
事業概要	○地域総合相談支援センター事業 三重町に2ヶ所、他の町は各1ヶ所の地域総合相談支援センターを設置し、住民の相談業務に応じた 委託料 1ヶ所 1,500,000円 相談件数 9,039件/年 相談員 8名		

臨/経	事業名	事業内容(主な経費等)		予算現額(千円)	決算額(千円)	財源内訳				評価
						国・県支出金	市債	その他	一般	
経常	地域総合相談支援センター事業	相談件数 9,039件	委託料	12,000	12,000				12,000	3
計				12,000	12,000	0	0	0	12,000	

2. 指標設定

成果指標	指標名	地域住民の不安の解消		目標年度	H27	指標の設定理由			
	数値	—				総合計画／後期基本計画において、基本施策(1-1-4)の目標としているため			
活動指標	指標	a	相談件数	b		c		d	
	数値	目標	7,000件	目標		目標		目標	

3. 実績（上段・実績／下段・達成率）

成果指標名	単位	H21	H22	H23
地域住民の不安の解消		—	—	—

活動指標名	単位	H21	H22	H23
a 相談件数		7,987 件	7,927 件	9,039 件
		114.1 %	113.2 %	129.1 %
b				
c				
d				

4. 課題と対応

課題
地域相談支援センターの統括する専門機関がない
対応（改善点等）
包括支援センターを統括機関、地域総合相談支援センターを包括支援センターへのつなぎ機関と位置づけ連携を図る

5. 事業費・・・H21～H23（決算額）、H24（予算現額）

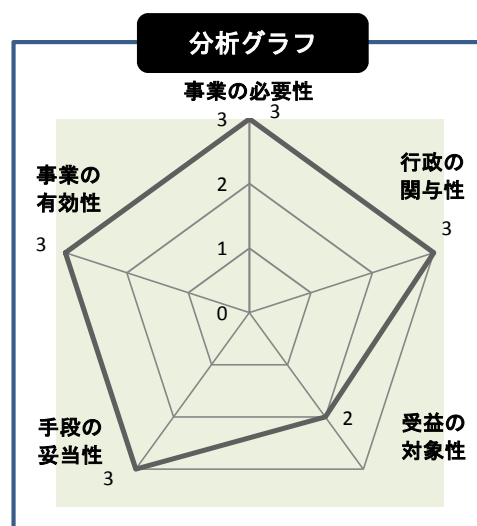
決算額（千円）		H21	H22	H23	H24
		20,508	12,000	12,000	12,000
うち経常経費		20,508	12,000	12,000	12,000
財源内訳	国費				
	県費	7,998			
	市債				
	その他				
	一般財源	12,510	12,000	12,000	12,000
うち経常		12,510	12,000	12,000	12,000
事業費に係る人件費		427	438	430	429

6. H25年度予算の方向性

方向性
前年並
理由
高齢者のひとり暮らしや高齢者世帯が増え、相談件数も増える傾向にある

7. 担当課による分析

着眼点	分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3 少子高齢化が進行する中では、地域住民の不安の解消には必要
② 行政の関与性	責任領域の精査	3 広く地域住民が相談するためには、行政が行うべき事業
③ 受益の対象性	事業対象の確認	2 在宅の要援護又は要援護となるおそれのある世帯が対象
④ 手段の妥当性	活動指標の分析	3 身近に相談できる場所があり、よく利用されている
⑤ 事業の有効性	成果指標の判断	3 相談に対する整備が図られているため



8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
継続	事業の精査、事務執行体制の在り方について検討を行うこと